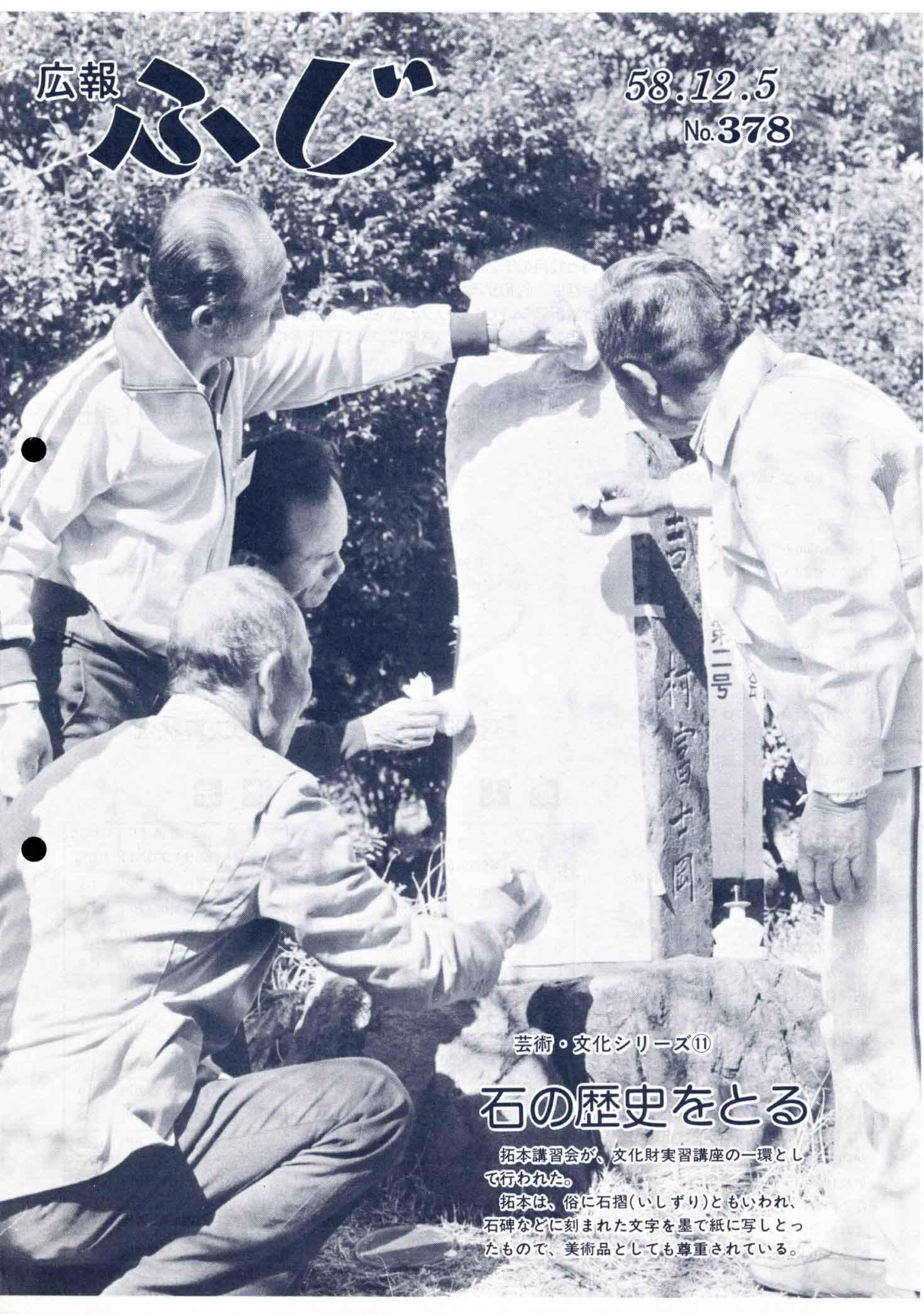


広報ふじい

58.12.5  
No.378



芸術・文化シリーズ⑪

## 石の歴史をとる

拓本講習会が、文化財実習講座の一環として行われた。

拓本は、俗に石摺(いしづり)ともいわれ、石碑などに刻まれた文字を墨で紙に写しとったもので、美術品としても尊重されている。

## 財政事情の公表

# 368億円の使いみち

57年度  
一般会計

市民のみなさんに、市の財政状況を知っていただきため、市は、6月と12月の年2回、財政事情を公表しています。

今回は、昭和57年度決算の状況を中心に、昭和58年度予算とその執行状況について、グラフと表を使ってお知らせします。

この機会に、富士市の財政についてご理解ください。

## 昭和57年度 会計別決算状況（歳出）

まず初めに、昭和57年度決算についてお知らせします。

一般会計については、当初予算額362億3,000万円に対して、歳入合計額は388億9,655万円、歳出合計額は368億1,209万円でした。

特別会計については、当初予算額93億8,152万円に対して、歳入合計額111億380万円、歳出合計額107億6,502万円。

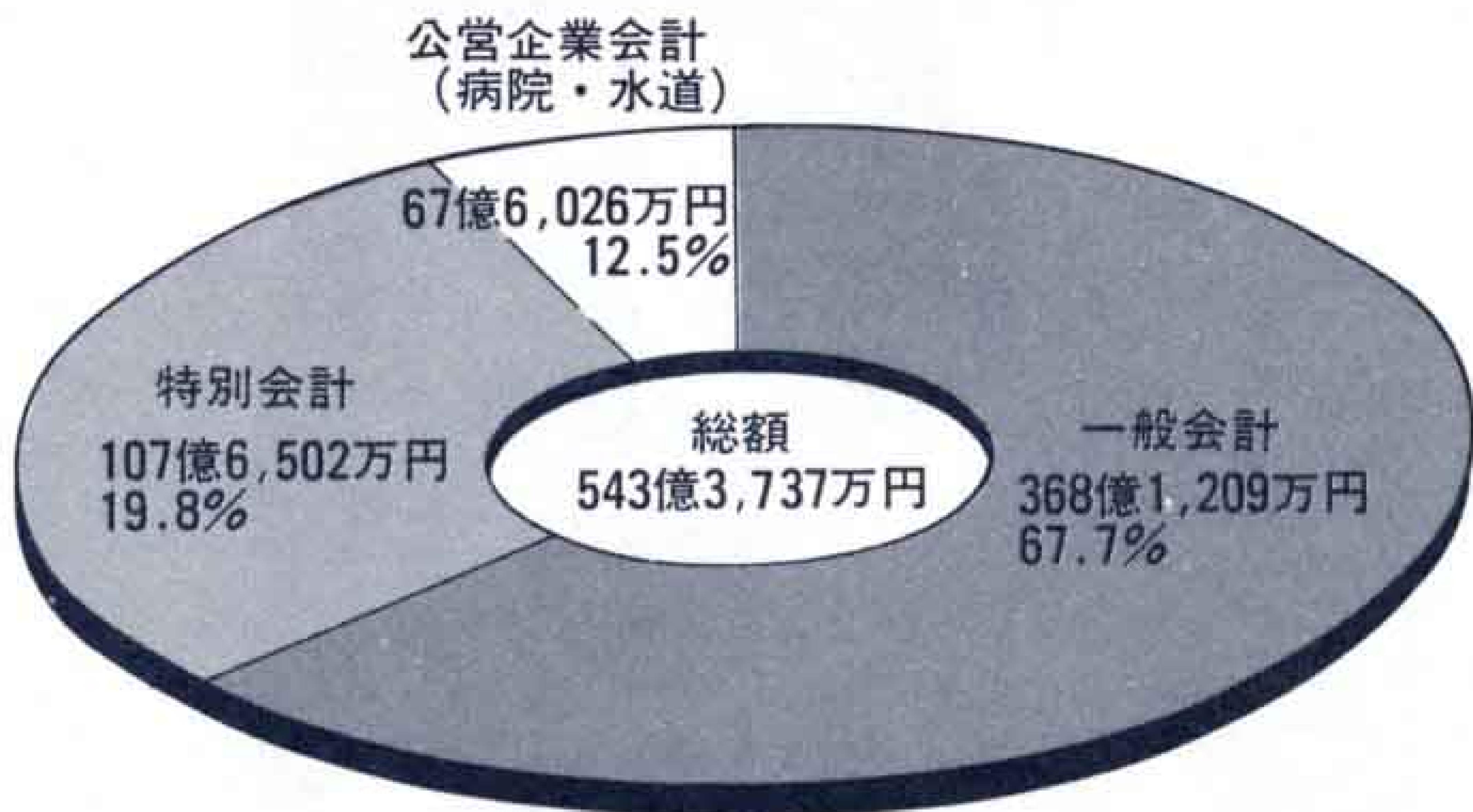
公営企業会計については、当初予算額90億2,607万円に対して、歳入合計額63億2,009万円、歳出合計額67億6,026万円でした。

### 市税収入は226億円

次に、一般会計歳入の財源別状況をみると、自主財源となる市税が58.2%、諸収入8.5%、分担金及び負担金が3.3%を占めています。

一方、歳出を性質別でみると、消費的経費としての入件費が26.2%、扶助費7.8%、公債費7.6%、物件費8.6%など。投資的経費としては、補助事業が8.0%、単独事業が18.2%を占めています。

次に、市税のうちわけをみてみます。226億4,283万円のうち、市民税が45.7%、固定資産税が34.4%、電気税10.2%、都市計画税5.0%、市たばこ消費税3.6%となっています。これらを含め1人当たりの負担額にすると10万6,875円となります。



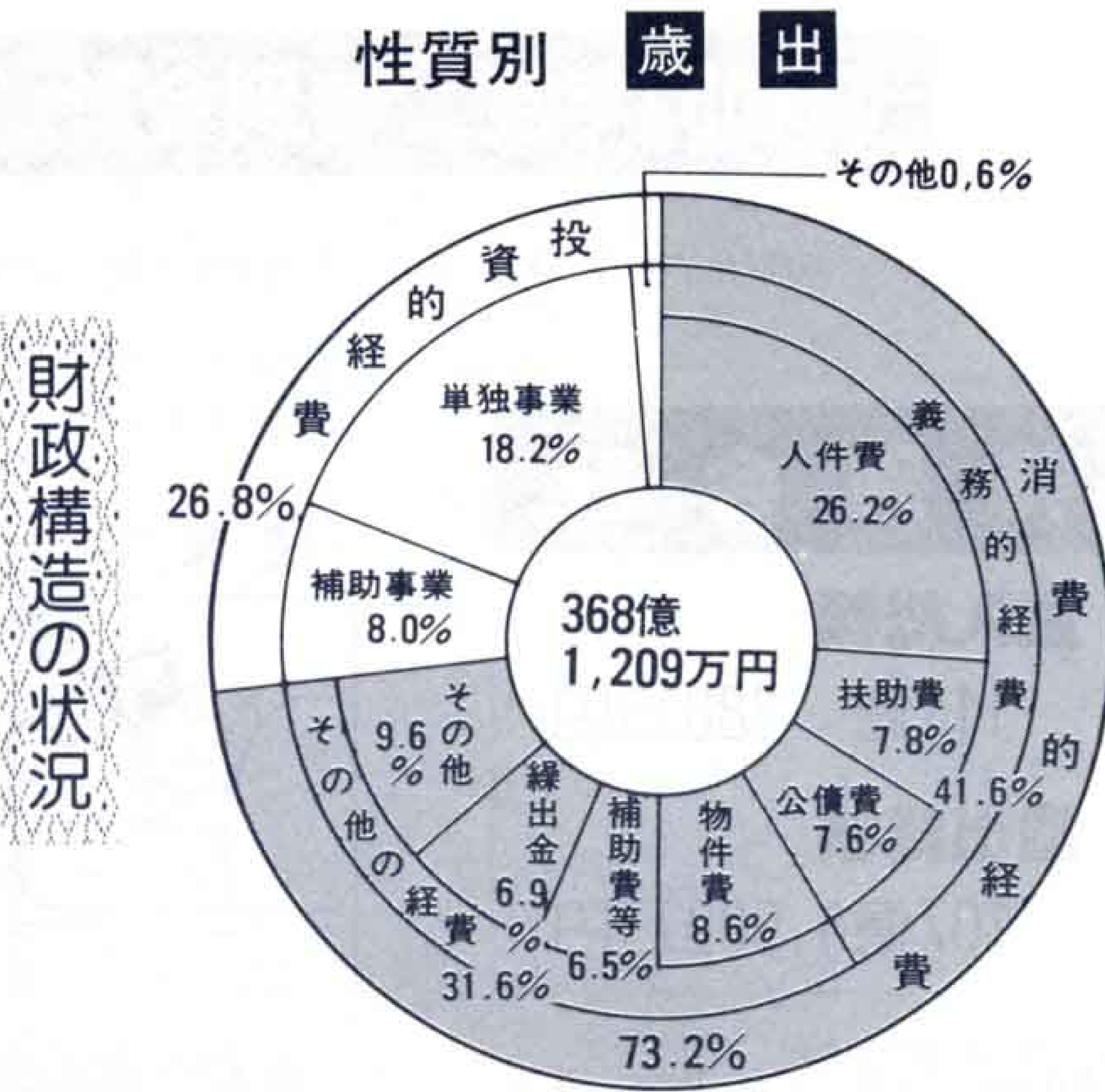
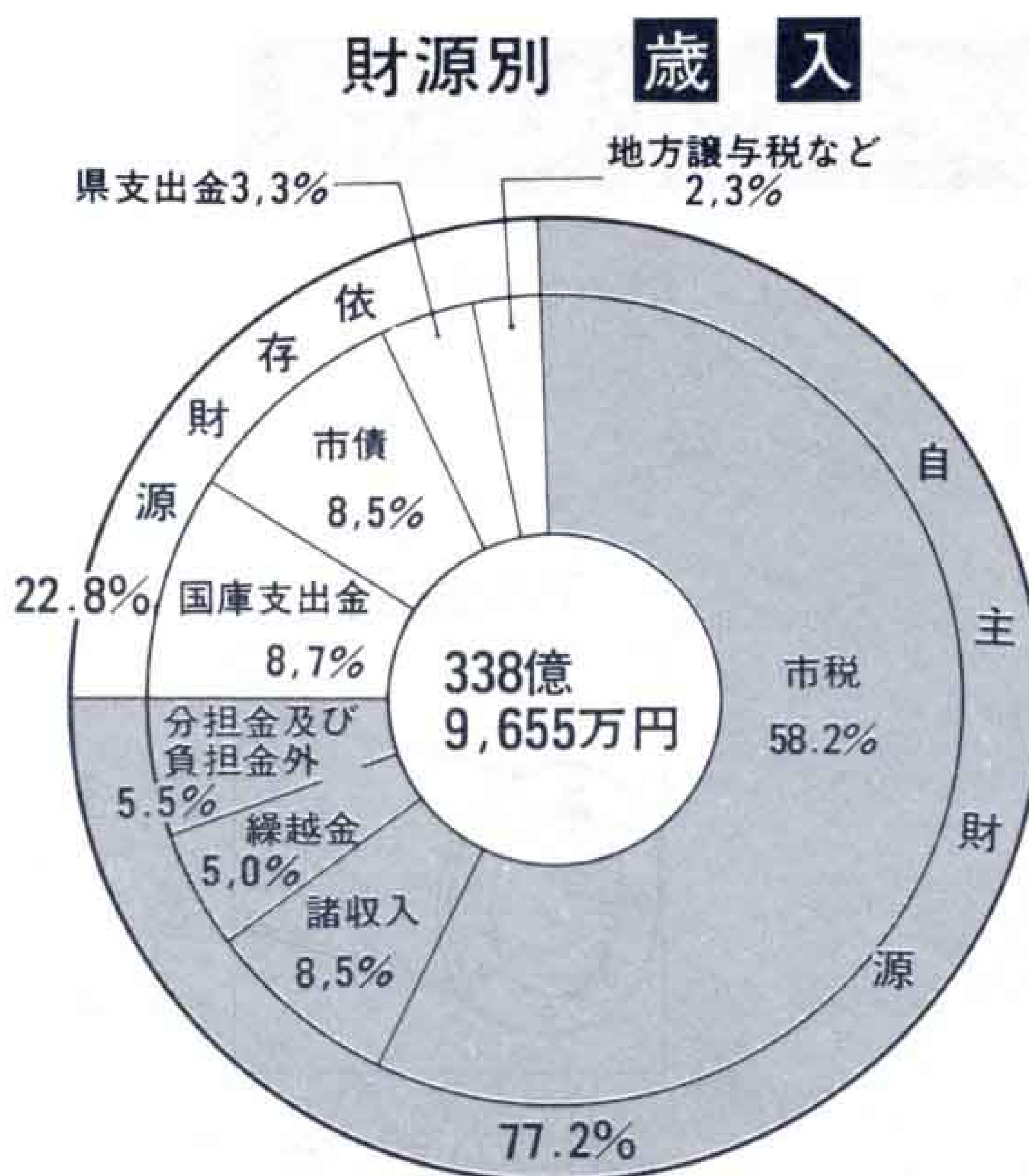
## 昭和57年度 一般会計の決算状況

### 歳 入

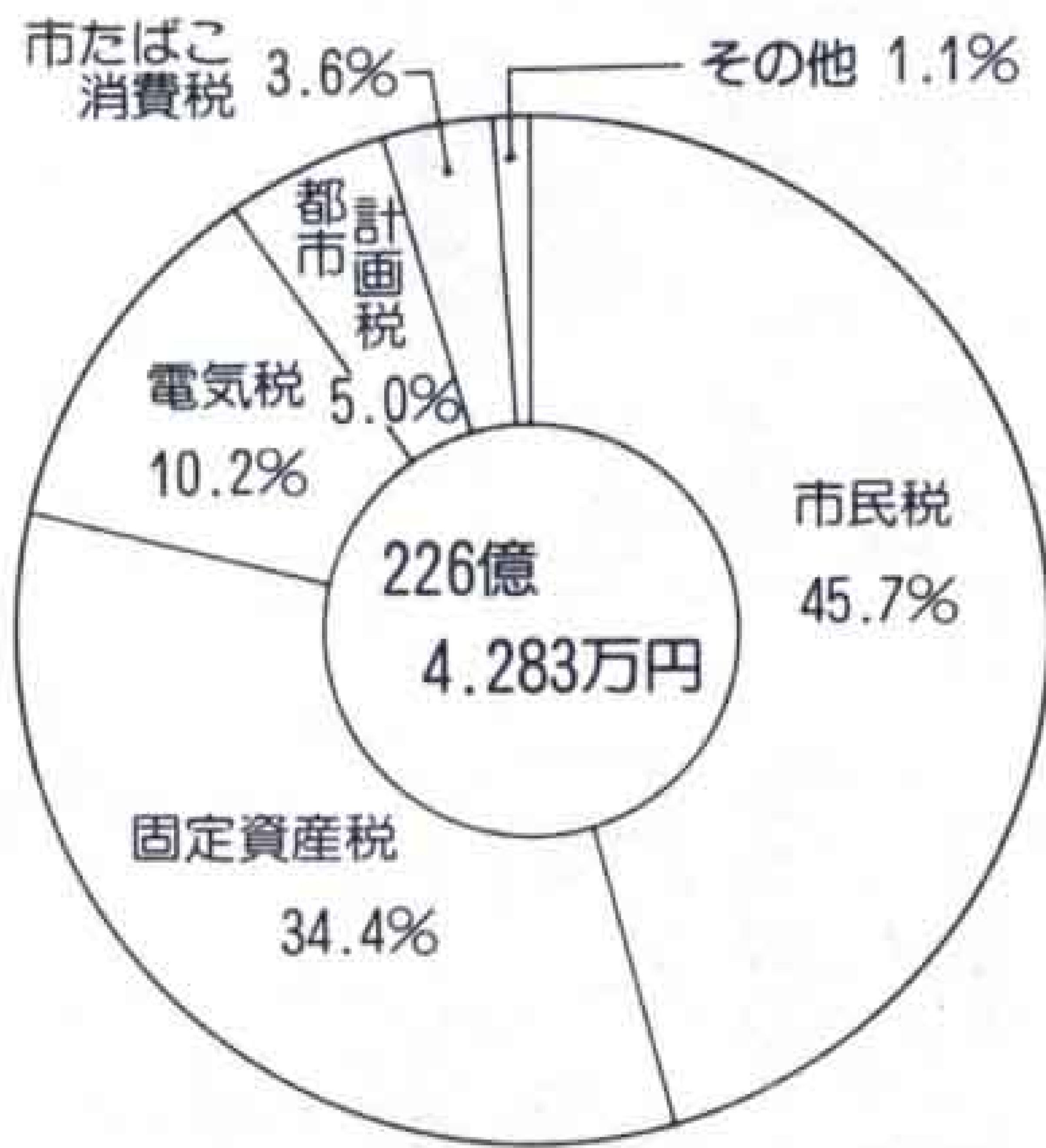
科目名	収入済額	構成比
総額	388億9,655万円	100%
市 税	226億4,283万円	58.2
地 方 譲 与 税	4億 604万円	1.0
分 担 金 及 び 負 担 金	12億7,031万円	3.3
使 用 料 及 び 手 数 料	5億6,924万円	1.5
国 庫 支 出 金	33億8,762万円	8.7
県 支 出 金	12億8,165万円	3.3
繰 越 金	19億4,527万円	5.0
諸 収 入	33億1,156万円	8.5
市 債	33億1,030万円	8.5
そ の 他	7億7,173万円	2.0

### 歳 出

科目名	支出済額	構成比
総額	368億1,209万円	100%
議 会 費	4億 251万円	1.1
総 務 費	44億1,064万円	12.0
民 生 費	57億6,401万円	15.7
衛 生 費	31億2,869万円	8.5
労 働 費	12億7,824万円	3.5
農 林 水 産 業 費	13億3,704万円	3.6
商 工 費	14億7,838万円	4.0
土 木 費	88億2,277万円	24.0
消 防 費	14億8,756万円	4.0
教 育 費	58億1,241万円	15.8
災 害 復 旧 費	9,105万円	0.2
公 債 費	27億9,780万円	7.6
諸 支 出 金	99万円	—



### 市税のうちわけ



### 1人当たりの負担額は

昭和57年度の市民の市税負担額は1人当たり10万6,875円でした。そのうちわけは、次のとおりです。

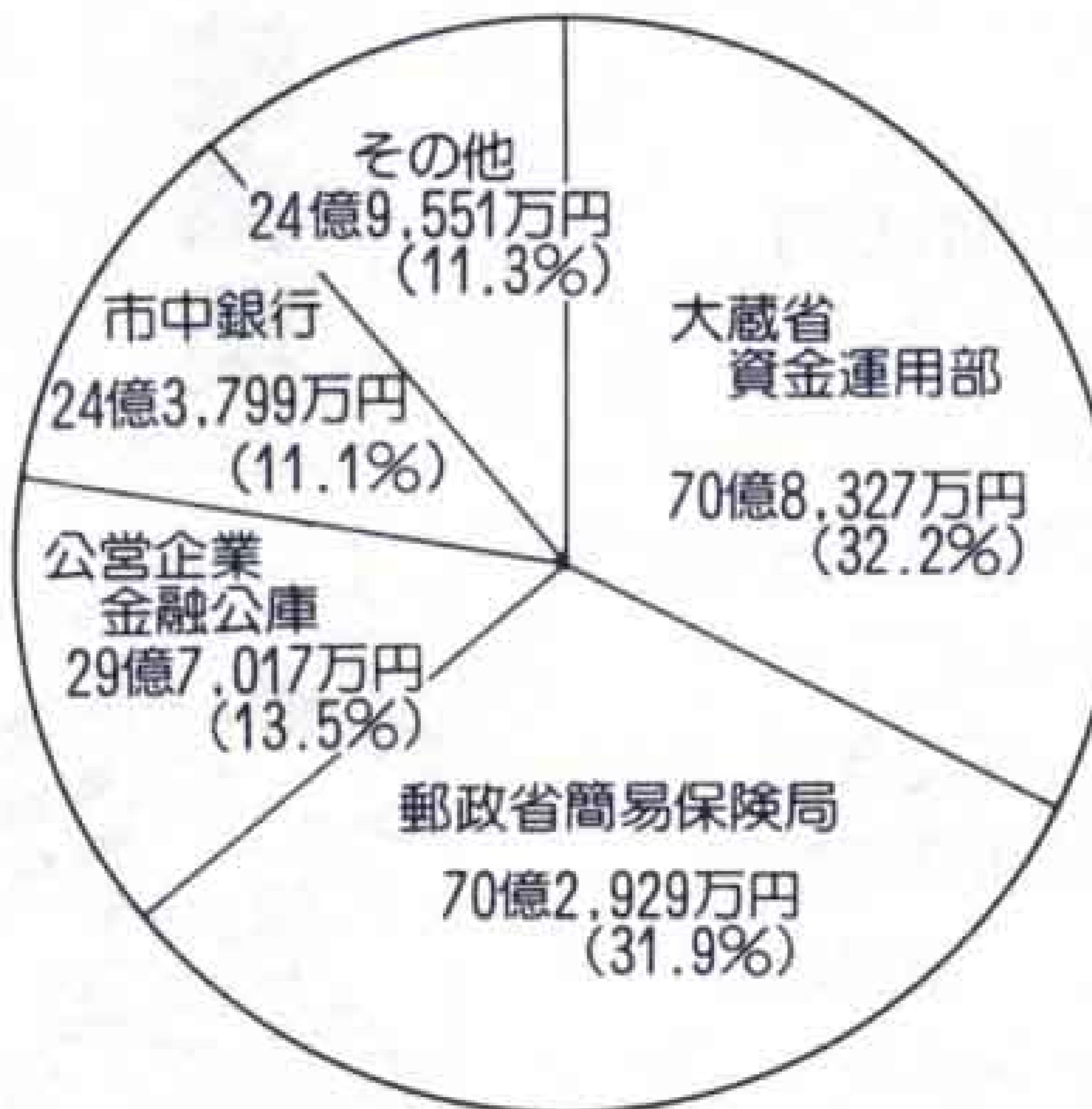
税目	1人当たりの負担額
市民税	4万8,790円
固定資産税	3万6,789円
市たばこ消費税	3,898円
電気税	1万870円
都市計画税	5,385円
その他	1,143円

### 市債の状況

市の借金を市債といいます。道路や学校を造るには、巨額な費用が必要となり、市税や補助金だけでは賄えません。そこで、国や銀行からお金を借ります。現在の市債をみると次のとおりです。

・市債総額	424億9,115万円
一般会計債	220億1,623万円
特別会計債	127億2,315万円
水道会計債	53億6,310万円
病院会計債	23億8,867万円

### 一般会計債の状況



<b>有価証券</b> 2,174万円	
<b>土地</b> 4,909万 3,938平方㍍	
<b>建物</b> 51万7,877 平方㍍	
<b>立木</b> 20万2,705 立方㍍	
<b>車両</b> 247台	

昭和58年9月30日現在

**基金の現在高  
26億4,572万円**

基金の主なものは、国保支払準備基金、土地開発基金、総合社会文化会館基金です。 昭和58年9月30日現在

# 昭和57年度 特別会計 企業会計の決算状況

◎昭和57年度の特別会計・水道事業会計・病院事業会計の決算状況は次のとおりです。

特別会計	
歳入総額	111億 380万円
歳出総額	107億6,502万円

(財産管理等特別会計は  
省略しました)

依田原新田区画整理会計	
歳 入	2億6,985万円
歳 出	2億4,571万円

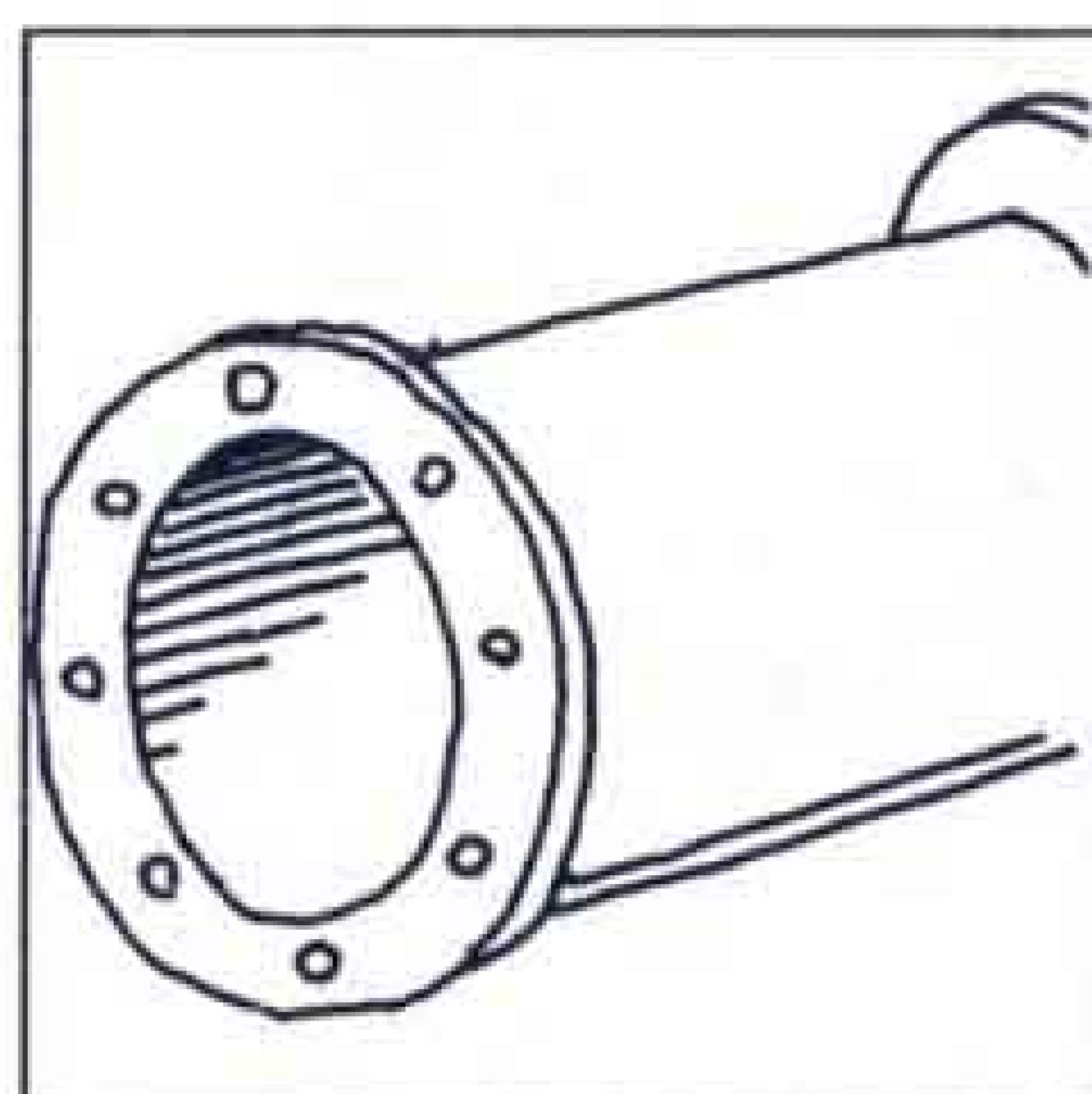
駐車場会計	
歳 入	6,709万円
歳 出	5,127万円

## 国保会計



歳 入  
48億8,639万円  
歳 出  
48億4,111万円

## 下水道会計



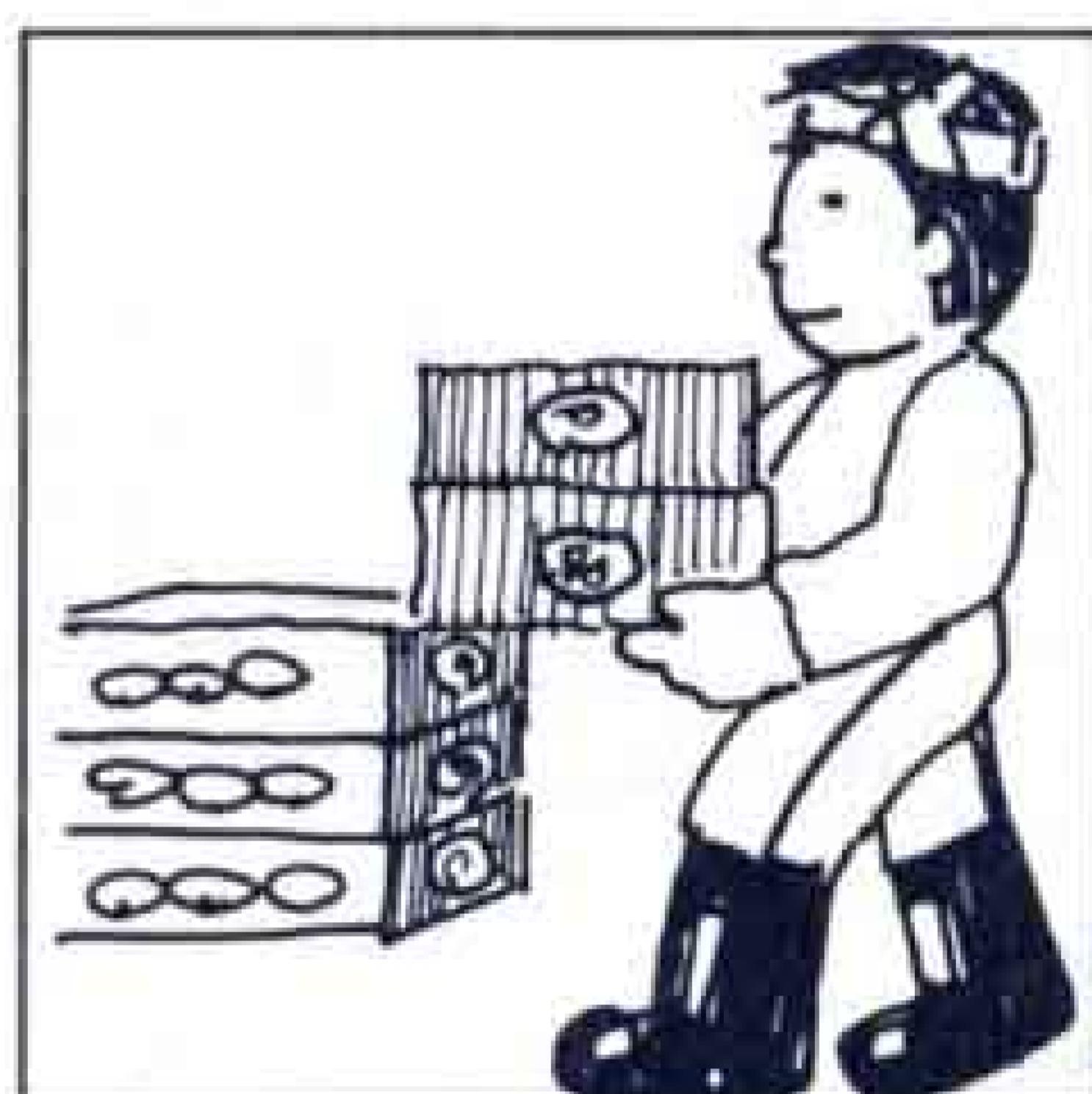
歳 入  
37億4,894万円  
歳 出  
36億5,317万円

## 富士中部区画整理会計



歳 入  
9億5,290万円  
歳 出  
9億1,596万円

## 地方卸売会計



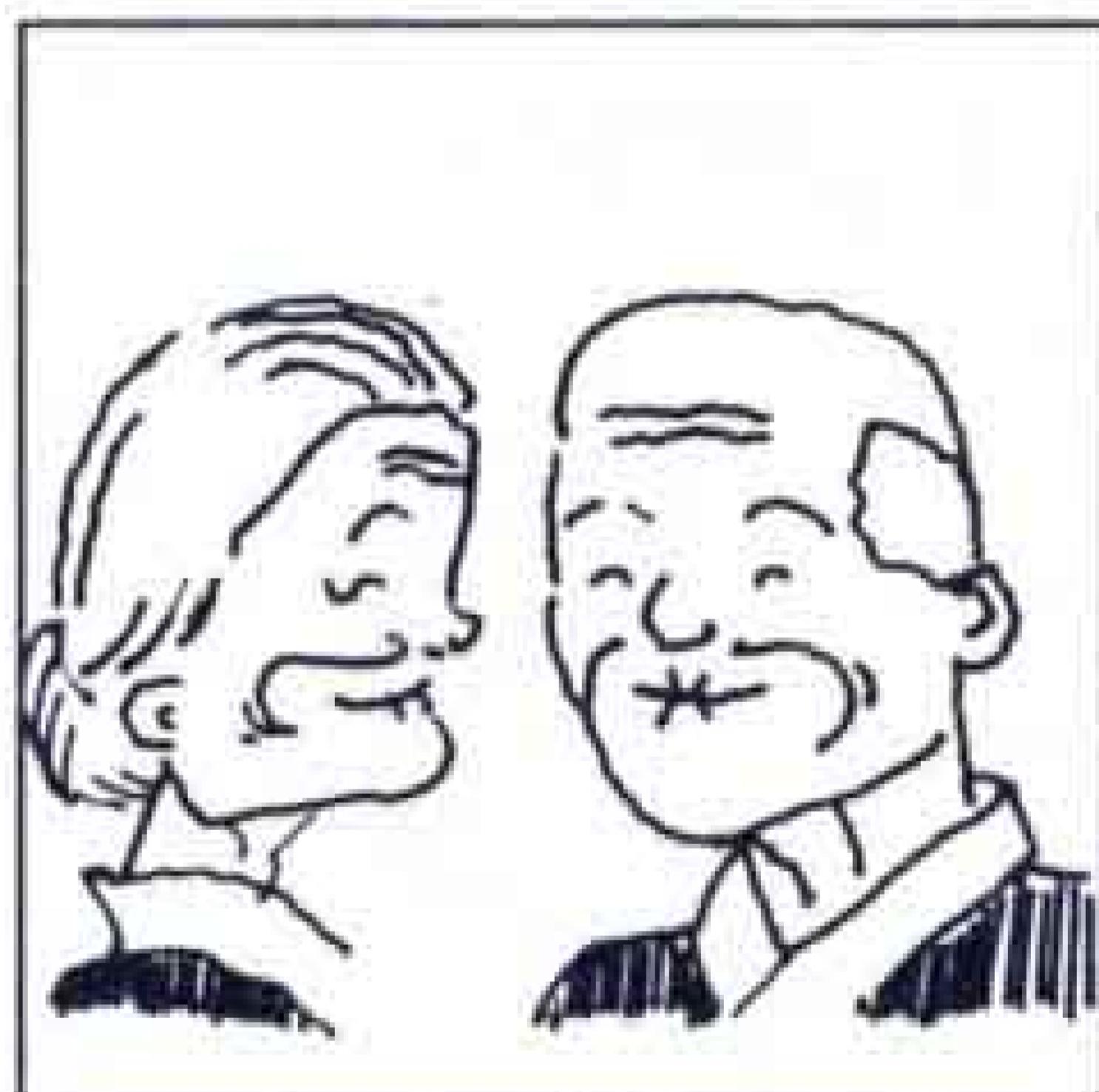
歳 入  
5億8,014万円  
歳 出  
5億7,755万円

## 公共用地先行取得会計



歳 入  
2億 607万円  
歳 出  
1億9,563万円

## 老人医療保険会計



歳 入  
2億3,833万円  
歳 出  
2億2,501万円

水道事業  
収入合計  
営業収益  
営業外収益  
特別利益  
支出合計  
営業費用  
営業外費用

17億6,150万円  
16億5,614万円  
1億 535万円  
1万円  
18億2,541万円  
14億5,620万円  
3億6,921万円

純損失  
総配水量  
1日平均  
1日1人平均  
(昭和58.9.30現在)

6,391万円

3,257万

1,106立方㍍

8万9,236立方㍍

484㍑

(昭和58.9.30現在)

病院事業

収入合計  
医業収益  
医業外収益  
支出合計  
医業費用  
医業外費用  
純利益

36億8,234万円  
33億1,890万円  
3億6,344万円  
36億1,463万円  
34億2,420万円  
1億9,043万円  
6,771万円

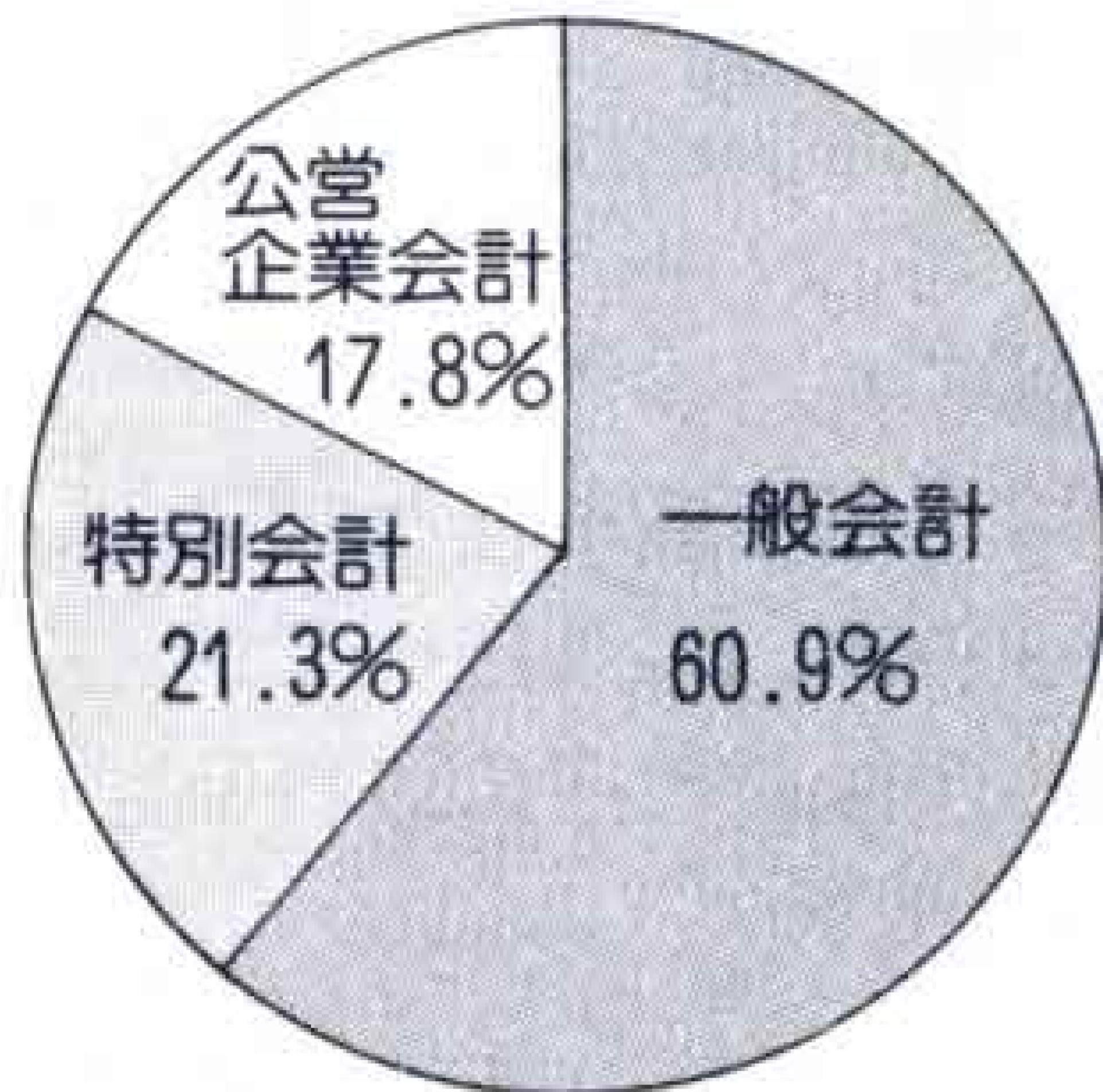
但し、一般会計からの補助金1億円が営業外収益の中に含まれています。  
入院患者 9万9,057人  
外来患者 22万115人  
外来1日平均 741人  
(昭和58.9.30現在)



## 58年度予算の状況

# 新病院建設費に 今年度は 46億円

会計別予算割合



昭和58年度の予算額は、2回の追加補正を含め9月30日現在で、一般会計384億900万円、特別会計134億5,633万円、公営企業会計111億8,899万円、総額では630億5,432万円になります。

一般会計は、当初予算367億2,000万円に対して16億8,900万円が追加補正されました。歳入面では、自主財源の元となる市税収入が、233億7,160

万円で60.8%を占めています。

特別会計では、国民健康保険事業会計や下水道事業会計の外に、新たに老人保健医療事業会計の30億5,900万円が編入されました。

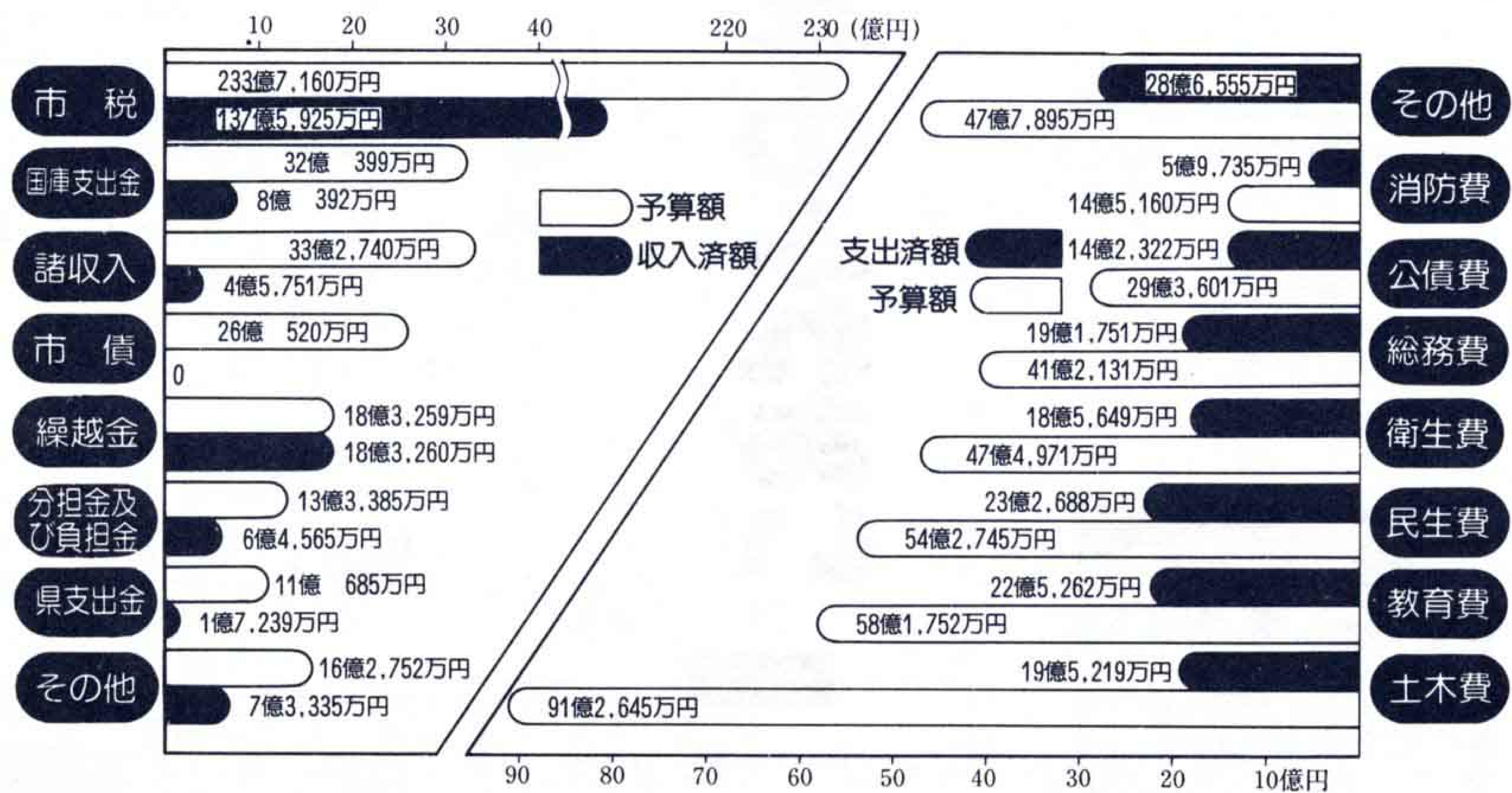
公営企業会計のうちわけは、水道会計が26億9,875万円、病院会計が84億9,024万円。病院会計には、継続事業としての新病院建設費46億1,167万円が含まれています。

## 昭和58年度 一般会計の予算及び執行状況

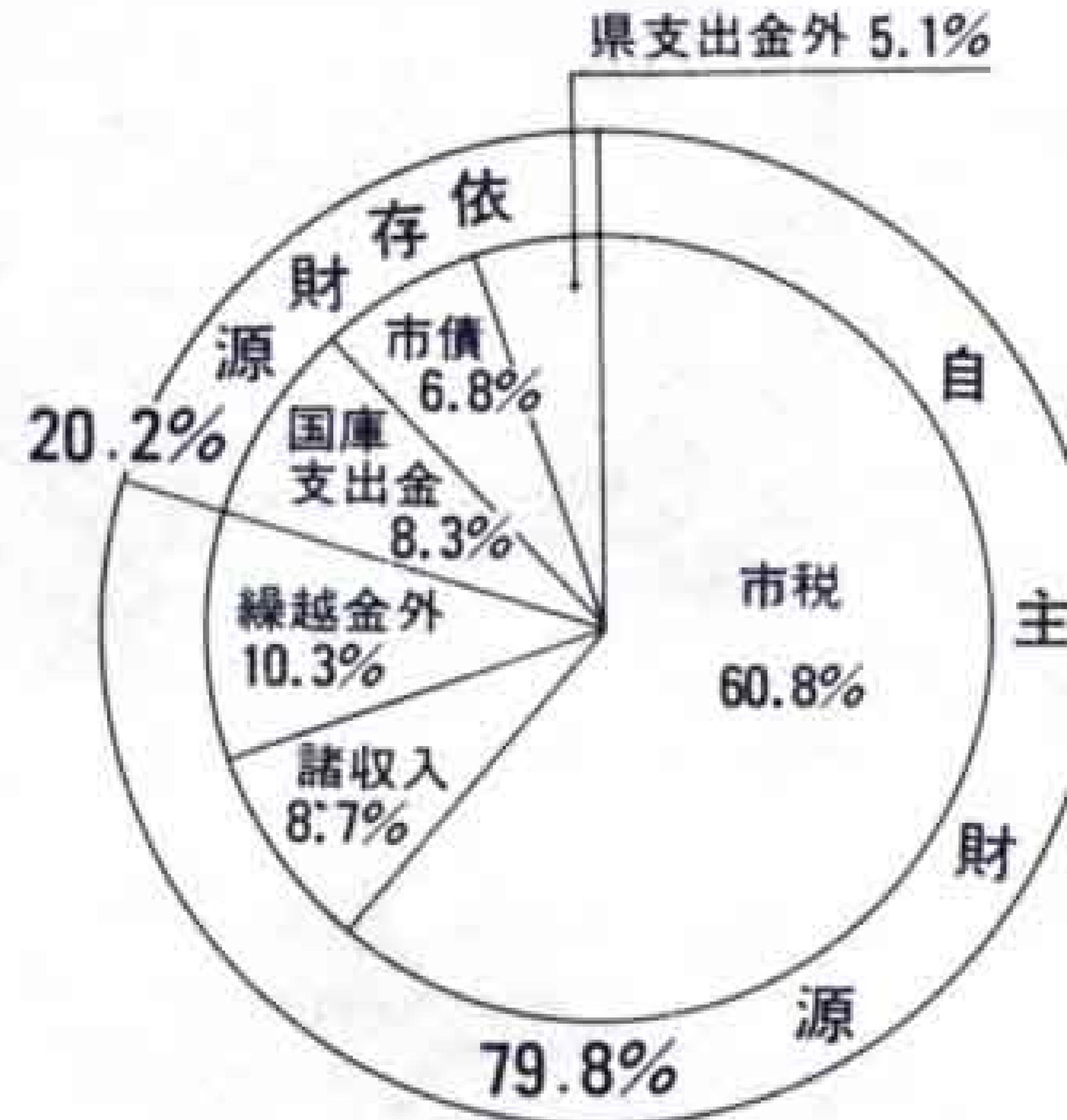
(昭和58年9月30日現在)

歳 入

歳 出



歳入の財源別状況



財政構造の状況





久保田さん



斎藤さん

子どもを健やかに育てる。これは子を持つ親の願いです。複雑、多様化した現代社会では、価値観も昔とだいぶ変わり、本当の意味での親子のふれあいが薄らいできているような気がします。そこで今月は親と子のふれあいについてのお便りをいただきました。

### あなたのお便りを

#### お寄せください

このコーナーは、皆さんのお意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などを、どしどしあ寄せください。お便りをお待ちしています。

△応募される人は 原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

△送り先は——市役所広報広聴課  
〒417 永田61-1  
原稿締切日は、毎月15日です。



市政に対する意見や提言をみなさんからお寄せいただくため、市長への手紙「わたしの提言」を公民館などの窓口に置いてあります。

あなたの意見や提言をお寄せください。

## 親と子のふれあい

### 今月のテーマ

#### 手づくりのふれあい

久保田政子さん (55歳)

主婦 岩本

息子が小学生の頃、大半の子は手提式ビニールの絵具箱を持っており時々息子にねだられましたが、普段学校へ置き放しなので、勿体ないと思い洋服の端切れで手提袋を作つ持たせました。

高学年になり、人並に買い与えようとしたところ、息子が手提袋をじっと見て「なんとなく捨てられないな~もう少し我慢するよ」といったのです。

私はその一言で胸が熱くなるのを覚えました。

物を粗末にすることを古人は「冥利が悪い」との言葉で物の尊さを教

#### テーマ

#### ■ 2月は「女性の生き方」

夫は仕事、妻は家事・育児というかつてのパターンは女性の職場進出により大きな変化をみせています。

また、子どもを育てあげたあとの中年女性の生き方、さらには老後の生活と女性をとりまく問題もさまざまです。

2月は女性の生き方についてのお便りをお待ちしています。

※ 1月は新年号のため、お便りコーナーは休ませていただきます。



えました。現代は子どもの衣服を作る親も少なく、我が子の身体の特徴や感動を肌で知ることがなくなった様に思います。

私は教育的見地からしたことではなかったけれど、絵具のこびりつい手提袋が、私と息子の心を結んでいた様に思えるのです。

## 三世代家族の中から

斎藤みづ江さん（37歳）

主婦 西国久保

私の家庭は、最近少なくなった三世代同居家族です。世代も、明治、大正、昭和10年代から50年代までと、8人家族で、当然そこからは、価値観のずれ、好みの違いが生じます。しかし、それもどの様にゆずり合い、助け合い、いたわり合って一つの家庭を築いていくかということを、子どもは学んでくれると思います。

2年前に姑が脳いっ血で倒れ、寝たきりの状態が続いているが、その中で健康の素晴らしさや支え合って生きることを知りました。

また、私自身、「子どもは親の言う通りにはならない、する通りになる。」

という言葉を心の支えにし、子どもたちの言葉、しぐさの中に、自分の在り方をみつめながら心して暮らさねば…と言い聞かせながらの毎日です。そして、大きな声ではっきり話のできる子どもになるよう、また、いろいろな無限の可能性を信じて、コミュニケーションに努めています。欠陥だらけの母親が、子どもによって育てられている感じがします。

## 動物 大好き！

植松かな江さん（34歳）

主婦 富士岡

我が家では、生き物を飼ったり、植物を育てるのがみんな大好きです。

四季を通じ色々な草花を楽しんだり、小動物や昆虫を飼い、動植物の愛護や尊さを知り、自然とふれあいながら親子のコミュニケーションを育てています。

巣から落ちた生まれて間もない雀をみんなで育て、巣立ちさせたり、捨てられて、かわいそうにと育ててい



愛犬といっしょに植松さん

た猫が、車にはねられて死んだ時、子ども達といっしょに弔いをしたり。

身近な出来ごとでも、互いに話しあい、協力しあうことで親子の信頼感が深まり、これから子ども達の人生に、大きな影響があるのではないかと思います。

何気ないかもしれない普段の生活の中で、その時、その時を互いに率直に話しあえる親子関係を育てることが、ほんとうの意味での親と子のふれあいにつながるのではないか。



今井 波さん 三原あけみさん 平井悦子さん 大熊朋江さん



## 「そうちだら」はとても温かみのある方言

プロフィール

富士へ来て三年から五年という、市内の養護施設へ勤める保母さん達。「若い保母さんが多いので、毎日毎日がとても賑やかです」と元気いっぱいのみなさんです。

一同 | 平井 | みなさん県外の出身だそうですが私が新潟県柏尾市、三原さんが兵庫の神戸市、今井さんが福島県いわき市大熊さんが埼玉県八潮市です。出身地と同じ様にみんな趣味も多彩なんですよ。

平井 | 新潟出身の私は冬でも洗濯物が外で干せるのにはびっくりしました。平井の印象は

一同 | とも臭いはちょっと気になるわね。人柄なんかはどうですか

一同 | 方言で「そうちだら」と言葉の語尾に「だら」をつけるのが、とても親近感が持て温かみのある方言で、富士の人たちの人柄を感じさせますね。

行政に望むことはありますか

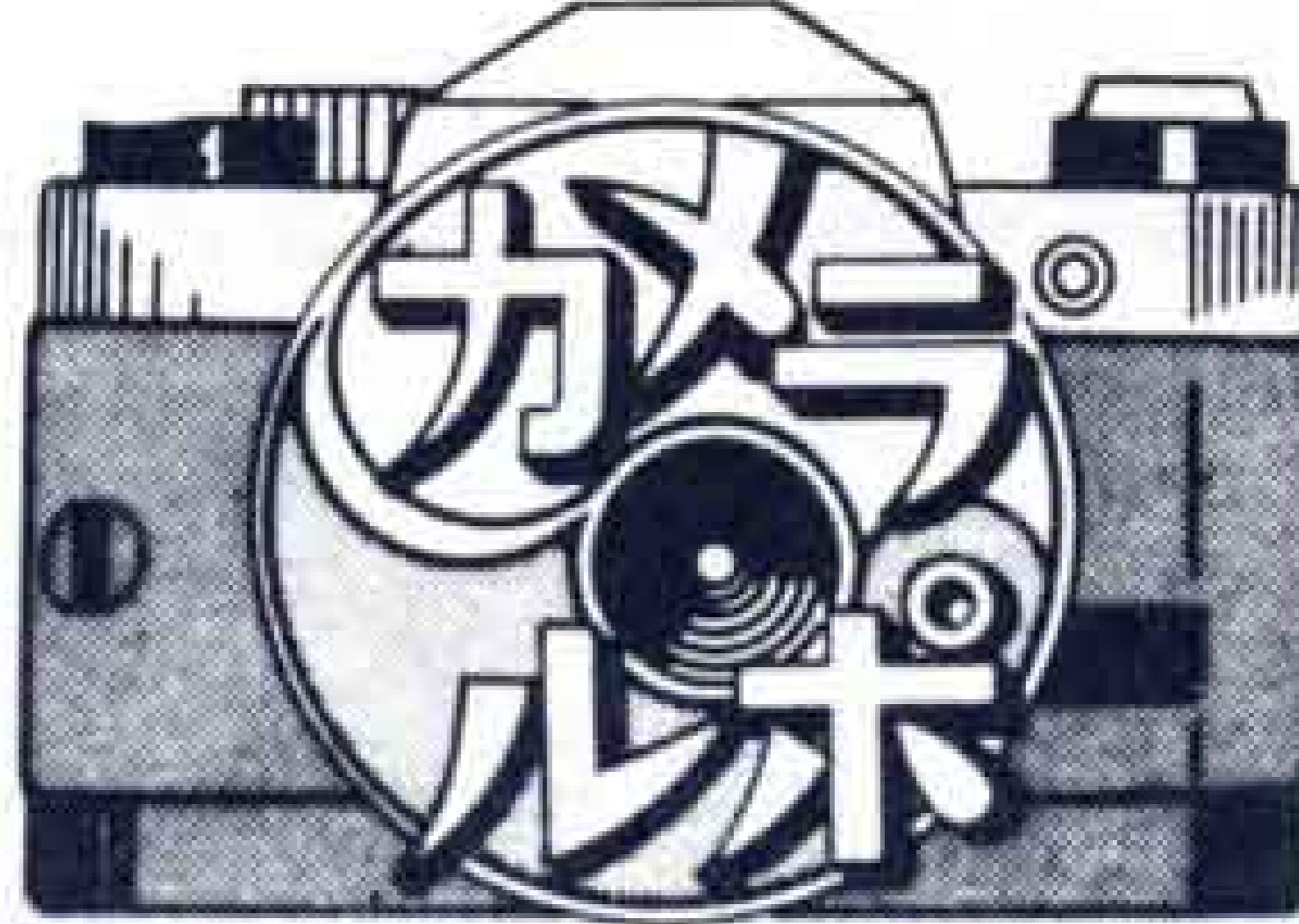
設についてもつと知つてほしいですね。※今回で「あの街わが街」は終了させていただきます。次回からは新しい企画で登場しますのでよろしく。

# 年賀状は手づくりで



△なかなかむずかしいワ…

**市立博物館で紙漉き体験学習**



市立博物館は、手づくりの年賀ハガキを作ろうと、11月23日「ハガキの紙漉き体験学習」を開きました。

昨年に引き続き、今年で2回目のこの体験学習会には、主婦を中心とする10人が参加。

「紙の都」といわれる富士市ですが、現在、市内ではこの手漉きはほとんど行われておらず、参加者は博物館職員の指導のもとに訓れない手つきで、ハガキづくりに挑戦していました。

参加者の1人は、「このハガキで年賀状を出せば、相手に自分の真心も伝わるのではないか」と話していました。



## この道ひと筋

### 技能功労に38人を表彰

「勤労感謝の日」の11月23日、富士市技能功労者表彰式が、富士商工会議所会館で行われました。

今年は、23職種、38人の人たちが表彰を受け、被表彰者はいずれもこの道30年以上の経験を持ち、技能研さんと今なお後進の育成に力をそそいでいる人たちばかりです。

なかでも、今泉8丁目の芦沢良作さん（81歳）は、大工経験66年という大ベテランで、元気よく仕事に打ち込んでいます。



△渡辺市長から受章者に賞状と記念品が



# ようこそ 富士市へ

△市役所入口玄関で花束を手に内藤さん一家



## 内藤さん一家、市民の仲間入り

中国 残留  
日本人孤児

昨年3月、戦後37年ぶりに祖国の地を踏み、肉親と感激の対面を果たした中国残留日本人孤児の内藤 南さん(41歳)が、家族とともに富士市に住むこととなり、11月18日渡辺市長を表敬訪問しました。

内藤さんは、3歳の時、中国で敗戦を迎えて肉親と生き別れとなり、昨年の肉親搜して

中里の加羽沢正人さん(46歳)の実の妹とわかりました。

南さんの夫、永詳さん(48歳)は、「早く日本語を覚え、みなさんに迷惑をかけないように頑張ります。」とあいさつ。

内藤さん一家は、しばらくの間は加羽沢さんの家と一緒に住み、その後は家族で広見に住む予定です。



△早く日本の生活に馴れてください…と渡辺市長

## 浮島青年団が廃品回収で

浮島青年団は、西船津バス停前に太陽電池式の時計台を設置し、11月20日、同地区の人たちとともに落成式を行いました。

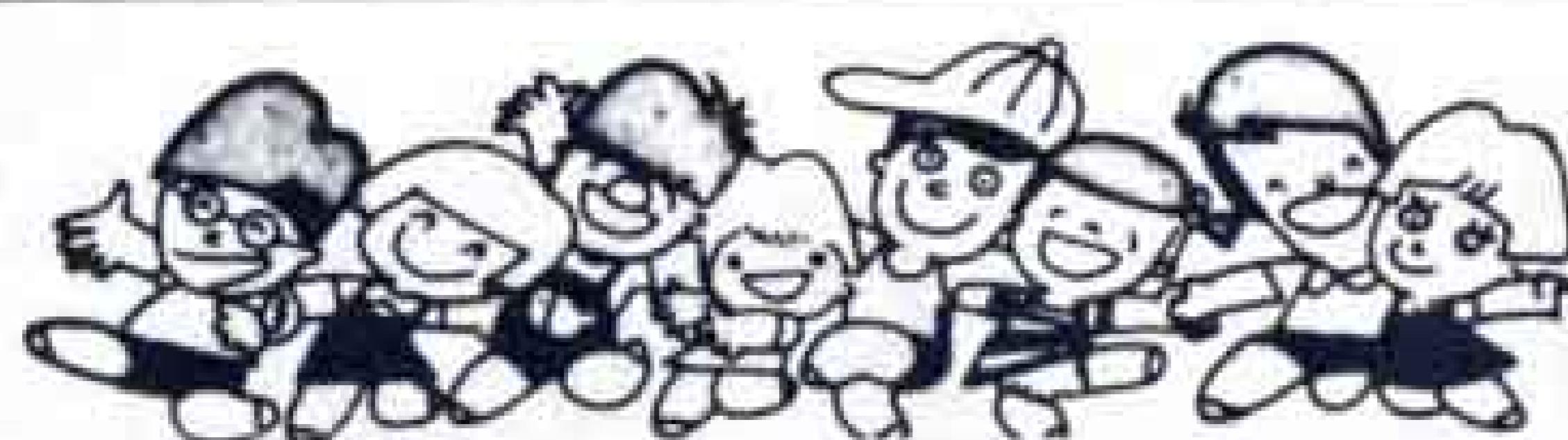
この時計台は、バスターミナルに来る人たちに利用してもらおうと、同青年団が3年前から始めた廃品回収の収益金で建てたものです。建設に際しては少しでも資金を節約しようと、団員たちは基礎工事を自分たちの手で行いました。

地元の人たちやバスターミナルを利用する人々は、「素晴らしい贈り物です。みんなで大事にしなくては……」と喜びを語っていました。

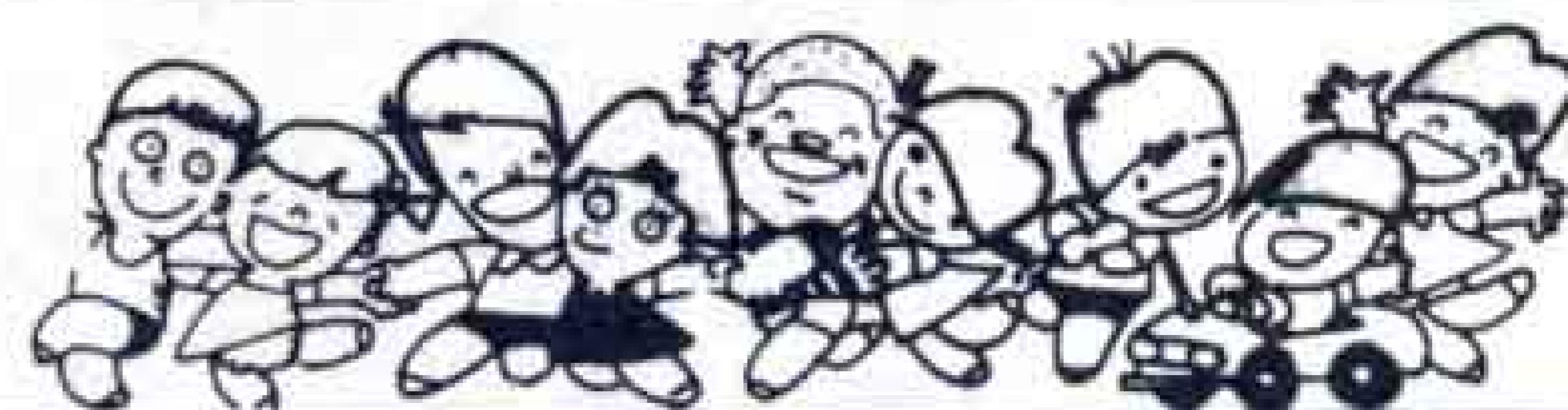
△浮島青年団員の手によって除幕式



バス停に時計台を設置



# 暮らしのたより



## 国民年金保険料は控除されます



〔国民年金の相談はお気軽に保険年金課へ 3階北側〕

国民年金の保険料は、社会保険料控除の扱いをうけるため、課税の対象となりません。したがって、今年の年末調整の際、または、来年3月中旬までに行う所得税の確定申告のときには、昭和57年中(1月から12月まで)に納めた国民年金保険料控除の申告を行うことができます。納付証明書が必要な人には、保険年金課で交付しています。問合せ先 内線261~264

## 年賀状は早めに



郵便局からのお願いです。

・年賀状は、12月15日から取り扱いを始めますので、早めに準備をしてください。

- ・元旦に先方へ届けるためには、遅くとも12月20日ごろまでに出してください。
- ・年賀状にも郵便番号は、正しくはっきりと書いてください。
- ・市内あて、県内あて、県外あてなど郵便局でお願いしている方法であらかじめ区分をし、付せん(郵便局にあります)をつけて束ねて出してください。
- ・お年玉つき年賀はがき以外のはがきで年賀状を出す場合は、表面の見やすいところに「年賀」と朱書きしてください。

## 「東海のやきもの」展を開催

12月11日まで市立博物館で

瀬戸、常滑、美濃などの中世以降の陶磁器をあつめた「東海のやきもの」展が、市立博物館で開かれています。

このやきもの展では、常滑、瀬戸をはじめ、猿投山、美濃、渥美、萬古、伊賀、志戸呂など、日本の六古窯の一つといわれる東海地方の代表的な焼物100点余を展示してあります。市立博物館 21-3380



## 建物を取りこわした場合は届出を

固定資産税の課税の対象となっている建物を取りこわした場合は、必ず市税務室資産税家屋係へご連絡ください。不動産登記法による滅失登記された人は不用ですが、登記の済んでいない人は、必ずご連絡ください。

固定資産税の賦課期日は、毎年1月1日現在となっています。したがって、その後取りこわしたものは、その年は課税されます。また、昭和59年度固定資産税の賦課資料とするため、今年新たに家屋を建築、増築、改築したお宅へ、市職員が家屋の評価調査に伺っていますので、ご協力ください。

☆問合せは、市税務室資産税家屋係 内線290へ

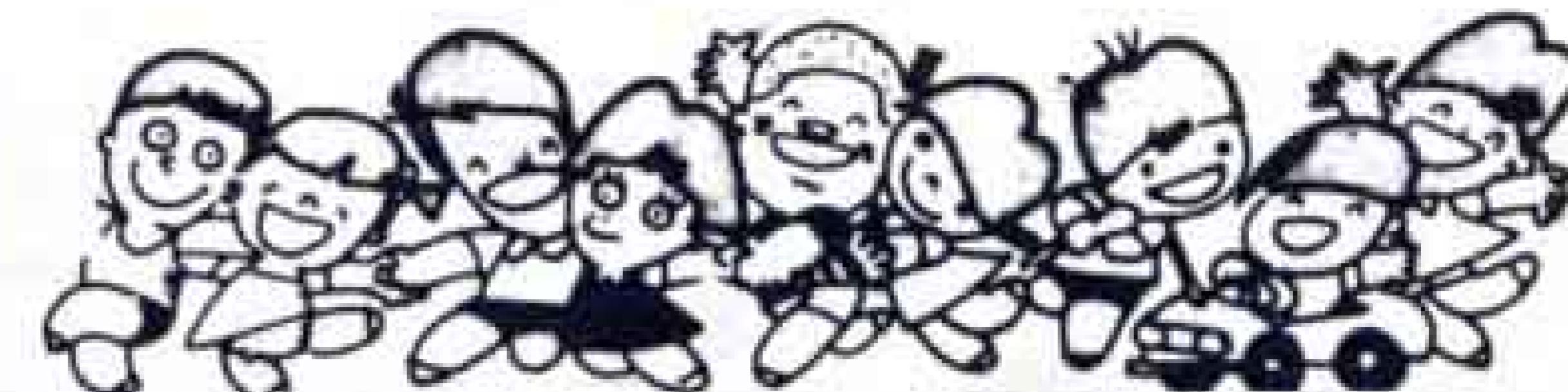
## 市民美化清掃の日

12月11日(日)は、市民美化清掃の日です。(雨天の場合は12月18日)

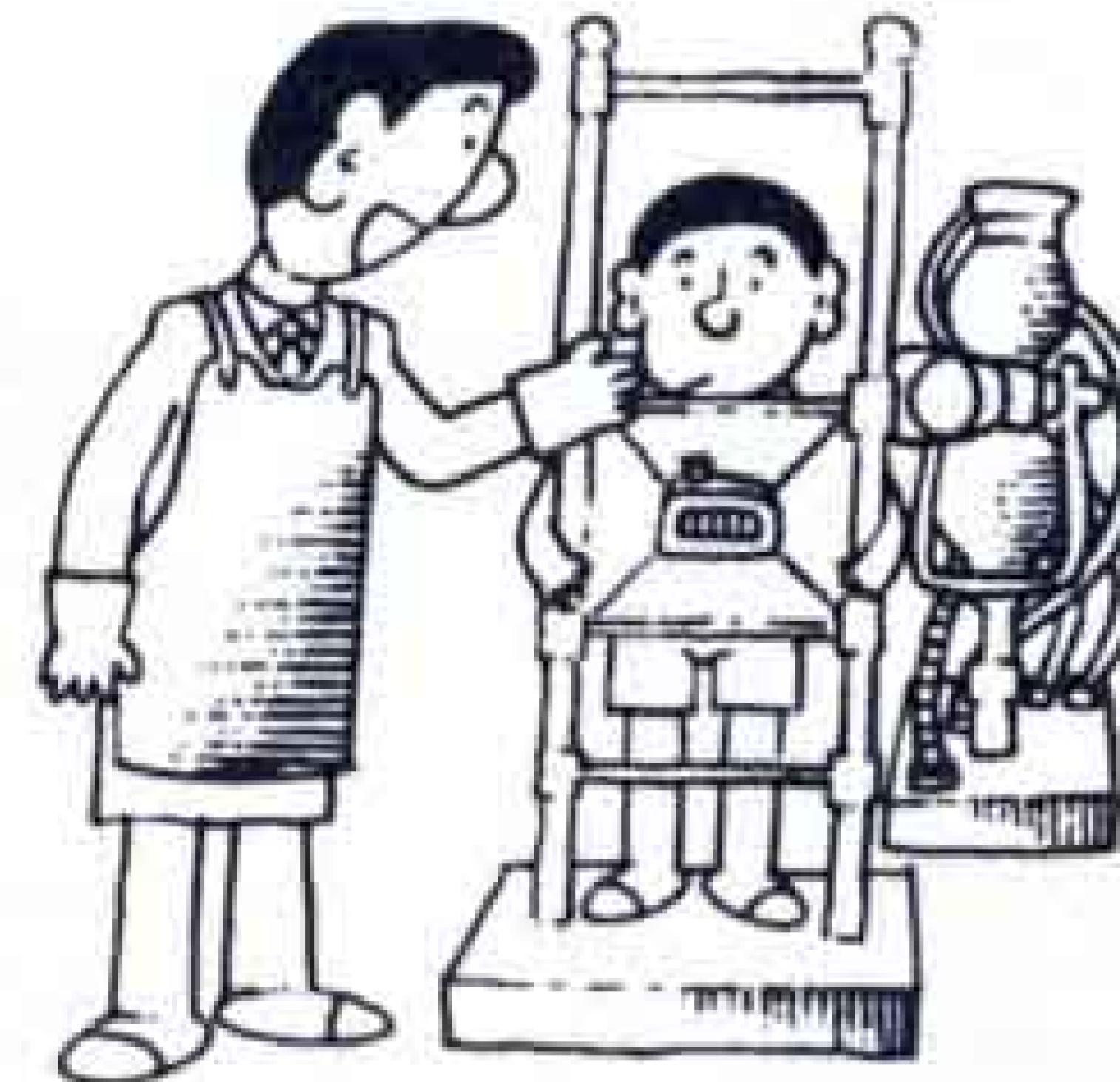
地域ぐるみの美化活動として、捨てられているごみや空き缶を拾いましょう。当日は、午前10時から拾い集めたごみを回収しますので、現在使用している分別収集の集積場所へ、可燃物、不燃物に区分して出してください。家庭ごみは出さないように。



# 暮らしのたより



## 肺がん検診を 受けましょう



市医師会は、地域医療サービスの一環として肺がん検診を実施しています。

肺がんによる死亡者は、全国で毎年1,500人ずつも増加しており、昭和56年には2万2,790人にも達しました。

このままでいくと昭和75年頃には、がん死亡のうち第1位になると推定されています。

なお、市内では昨年25人の人が肺がんで死亡しました。

早期発見、早期治療のため、肺がん検診を受けましょう。

※ことに1日20本以上、20年以上タバコを吸っている人は、肺がんの危険が大きいので、定期的な検診が必要です。

☆検診期間 昭和59年3月まで

☆検診内容 胸部レントゲン検査、たんの検査

☆実施場所 市内の医療機関（病院、医院）

☆料金 4,500円

## 12月の休日当直医

休日及び平日夜間の当直医は、急病患者のために定めたものです。

急病のときだけご利用ください。

◇12月11日

外科 中央病院 61-8800 本市場  
" 吉田医院 51-2515 石坂  
産婦人科 池田医院 21-2228 石坂

## まちの題



大石さん宅の玄関に入る  
と、左右にびつしり、ひよ  
うたんの置物が並んでいま  
す。その数およそ三百個。

こけしや鶴をはじめ、今は  
やりの漫画の主人公、アラ  
レちゃん、忍者ハットトリク  
ンの絵をあしらつた作品が  
始まりとのことです。

大石芳彦さん（六十五歳）一の宮三丁目

## ひょうたんで置物づくり

## いっせい防疫

月 日	午 前	午 後
12月12日(月)	中野町一	八王子町二 八王子本町
13日(火)	大渕町一 大渕町二	中野町二 大渕町三
14日(水)	三ツ倉町 末広町	落合町 片倉町
15日(木)	百合ヶ丘 久保町 大久保町	桜ヶ丘 三ツ倉南町 美原町
16日(金)	広見町一 広見町二 広見町三 広見町六 広見町七	広見町四 広見町五 広見町八 広見町九 広見新町
19日(月)	石坂1 石坂2 石坂3 石坂4 源太坂町	石坂1 石坂2 石坂3 石坂4 源太坂町
20日(火)	若松町1 若 松町2 若松 町3 高山	一色
21日(水)	神戸一・二	今宮

## ガス漏れにご注意

去る11月22日、掛川市内で起きたプロパンガスによる大爆発では、多くの死傷者を出しました。これから、年末、年始を迎え、何かとあわただしくなるので、ガスの取扱いには十分注意しましょう。

ガス漏れの原因で多いのは“煮こぼれ”、口火などの“消し忘れ”、また、火をつけたつもりの“勘違い”です。点火後は、必ず火がついたかどうかを確かめてください。さらに、煮こぼれなどによる立ち消えに注意し、電話や来客のあったときは、火を消してから応対しましょう。

柔道整復 藤原接骨院 21-3309 神戸

◇12月18日

外科 渡辺整形 61-0655 川成島  
クリニック

〃 寺元医院 53-2367 浅間本町

産婦人科 望月医院 34-0445 西比奈

柔道整復 丸山接骨院 61-4720 森島

◇12月25日

外科 佐野医院 71-6200 天間

〃 渡辺病院 51-3751 錦町

産婦人科 山下医院 52-0611 国久保

柔道整復 田辺接骨院 61-5490 柚木

※内科・小児科は医療センター 52-3104で、歯科は歯科医師会館 53-5555で行います。

※年末、年始の当直医は、12月15日発行の「暮らしのたより」でお知らせします。

◇当直医の問合せ先

平日夜間及び休日当直医の問合せは、市役所北口警備員室 51-0123または、消防署 51-0105へ。



# 今泉の善得寺城

吉原といえば、宿場町として知られていますが、戦国時代、今川氏の保護のもとに栄えた善得寺の西側に、寺と並んで、善得寺城というお城があったことをご存知ですか。「城山」(現在の今泉、上和田町附近)といわれる所ですが、今は道路が通り城跡らしさは失なわれています。今回はこの善得寺城を紹介してみました。



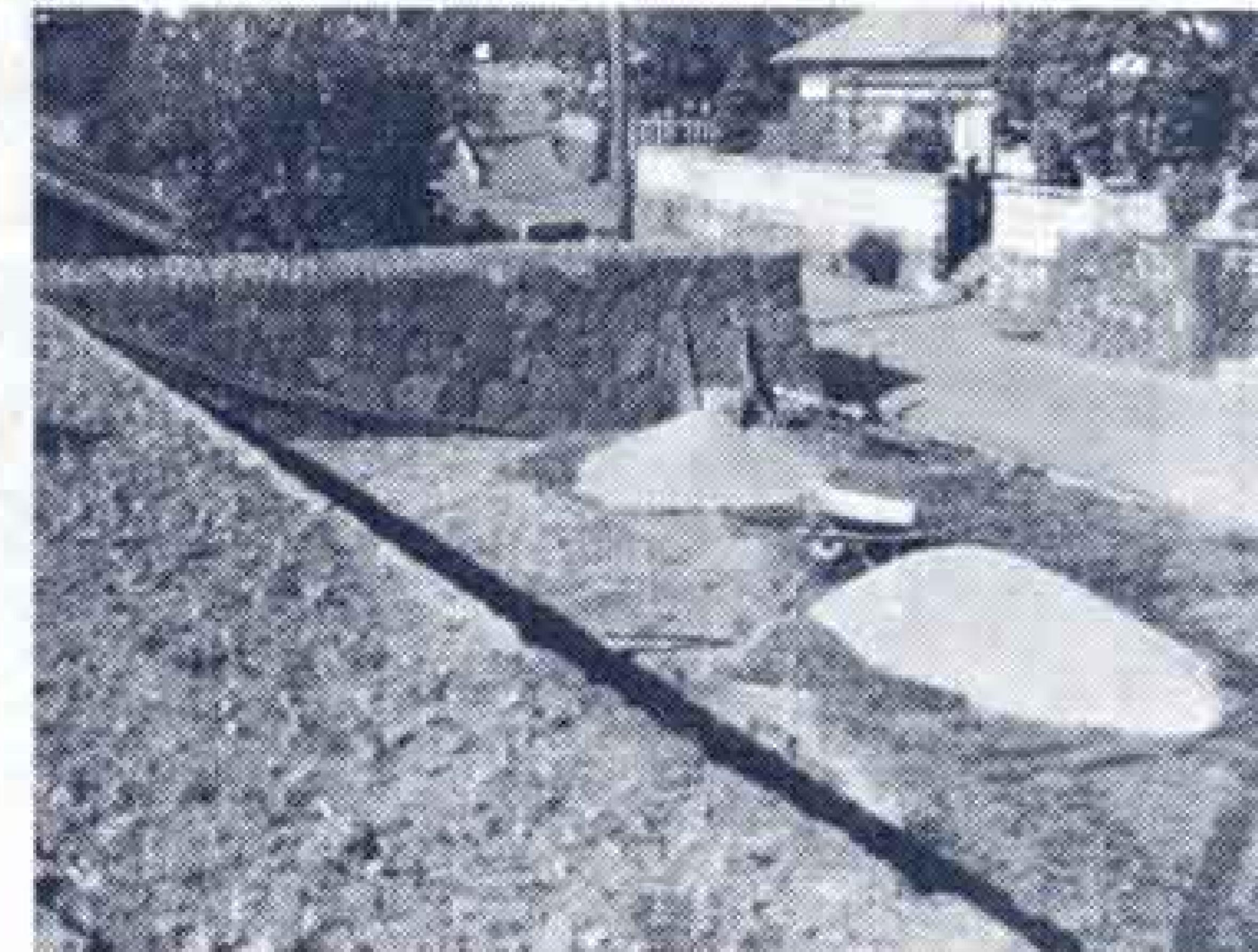
## 今川氏の拠点

善得寺城は、善得寺が今川氏の官寺となり河東一の大寺として隆盛を誇った頃、寺と並んで築かれたと言われています。

善得寺は、「天寧庵」を起こした大勅策禪師という名僧を開山として今泉へ福王寺を建て、大勅策の死後善得寺と改名しました。

その後、なん度か兵火のために焼かれ、再建されたり、移転（今泉の寺市場や御殿）しました。

善得寺は富士川以東における今川氏の拠点として、また今川氏の軍師である太原雪斎の功による三将会盟



善得寺城跡

(今川義元・武田信玄・北条氏康の三将が盟約を結んだ)の場として知られています。

この善得寺と並んで築かれた善得寺城は、今川氏の軍事的拠点というより岳南の地における今川支配の政治的拠点としての役割が強かつたといわれています。

しかし、現在の地形から城の規模構造を推定するのは困難で、その起源や変遷についても不明の点が多いようです。善得寺城も善得寺も戦国の動乱のなかで今川氏の衰退とともに消えていったのでしょうか。

加島村は明治22年3月1日平垣村・松本村・蓼原村・五味島村・森島村・長通村・本市場村・本市場新田・上下横割村・水戸島村・宮下村・柚木村・十兵衛村・森下村・中島村が合併して出きた村です。加島という村名は鎌倉時代からこの辺りを加島郷と呼んでいたので加島村としたものでしょう。加島は島の集りとも、河の中の島だったからともいいます。

## 地名の由来

### 加島



## 郷土の遺跡

東平遺跡の人々  
か  
跨  
帯



跨帯は、奈良時代から平安時代にかけて使われた、今でいうベルトのことです。律令時代、朝廷は各地に郡を置き、地域の開発に力を入れていました。

このため各地に新しい村が造られ、東平遺跡の様に各地から多くの人々が移り住んでいたようです。この村人達を統括していたのが「郡司」と呼ばれる官人でした。跨帯はこの郡司やこれに準ずる官人だけがしめることを許されたベルトで金具の大きさが身分を示すとされています。

東平遺跡の西側の西平第1号墳から跨帯の金具が出土していることから東平遺跡には、役人が住み、この附近のどこかに役人が勤めていた富士郡の郡衙(郡の役所)があり、文化や生活の中心地であったということになります。しかし、残念ながら郡衙の跡は発見されていません。

## こちら編集室

いよいよ師走。あわただしい毎日を送られている人が多いのでは……。編集室も広報紙の発行に追われ、あっという間に1年が過ぎてしまいました。次回は新年号となります。年の変わりとともに新しい企画、アイデアを取り入れていきたいと思います。